



平成 21 年 10 月 13 日

各 位

会 社 名 北興化学工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 丸山 孝雄
 (コード番号 4992 東証第1部)
 問合せ先 執行役員経理部長 渡辺 英夫
 (TEL. 03-3279-5152)

業績予想及び配当予想の修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 7 月 15 日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、現状の厳しい経営状況を踏まえ、経営責任を明確化するため役員報酬を減額することとしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 11 月期 業績予想の修正

(単位：百万円)

(1) 平成 21 年 11 月期通期連結業績予想(平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	42,100	230	260	△120	△4 円 35 銭
今回修正予想 (B)	37,550	△1,300	△1,550	△1,250	△45 円 26 銭
増 減 額 (B-A)	△4,550	△1,530	△1,810	△1,130	—
増 減 率 (%)	△10.8	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 11 月期)	47,526	180	△41	△656	△23 円 81 銭

(2) 平成 21 年 11 月期通期個別業績予想(平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	40,850	40	150	△210	△7 円 60 銭
今回修正予想 (B)	36,300	△1,450	△1,550	△1,250	△45 円 26 銭
増 減 額 (B-A)	△4,550	△1,490	△1,700	△1,040	—
増 減 率 (%)	△11.1	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 11 月期)	46,164	30	△103	△693	△25 円 15 銭

2. 修正の理由

本日(平成 21 年 10 月 13 日)公表いたしました第 3 四半期決算短信のとおり、第 3 四半期連結累計期間における売上高は前年同期に比べ大幅な減少となりましたが、第 4 四半期連結会計期間におきましても、ファインケミカル事業のうち農薬製品は流通在庫圧縮の影響により、また、農薬以外のファインケミカル製品は景気後退に伴う需要回復が遅れていることなどから売上高は前回(平成 21 年 7 月 15 日)発表した業績予想より大幅に減少する見込となりました。

利益につきましても、引き続き原価低減と経費削減に取り組んでまいりますが、売上高が大幅に減少するため、営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ前回の予想を大幅に下回る見込みとなりました。

なお、昨年8月に策定いたしました中期経営計画（平成21年11月期から平成23年11月期）は、昨年9月の米国発の世界的な景気後退等の影響により残念ながら初年度において大幅な未達成となりましたことから、新工場の稼働や当社独自農薬原体の新規販売を踏まえた中期経営計画（平成22年11月期から平成26年11月期）を改めて策定し来年1月に公表する予定としております。

※上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

3. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想	—	5.00	10.00
今回修正予想	—	3.00	8.00
当期実績	5.00	—	—
前期実績 (平成20年11月期)	5.00	5.00	10.00

(2) 修正理由

当社の利益配分に関しましては、経営環境、業績動向、将来の事業展開などを総合的に勘案しつつ、株主の皆様への利益還元を最重要課題と位置づけるとともに、経営基盤を強化すべく内部留保の充実を図ることを基本としております。

しかしながら、平成21年11月期通期業績予想（連結・個別）のとおり、当期純損失を計上する見込みとなりましたことから、当期の期末配当予想を5円から3円へ修正させていただきます。

4. 役員報酬の減額

当社は、既に平成21年11月期から役員（常勤）報酬の10～20%の減額を実施しておりますが、上記の業績予想及び配当予想修正に伴い、一層のコスト削減に加え、経営責任を明確化するため平成21年12月から平成22年2月の3ヶ月間、役員（常勤）報酬の減額幅を20～50%に拡大する予定としております。

平成22年3月以降につきましては平成22年11月期の業績見通しを踏まえ、改めて検討いたします。

以 上